

2025年7月31日

ブルーイノベーション株式会社

## 「BEP ポート | 防災システム」、津波警報に伴い初稼働 ～仙台市・千葉県一宮町で沿岸域への迅速な避難呼びかけを実施～

2025年7月30日(水)、ロシア・カムチャツカ半島付近を震源とする地震により発令された津波注意報および津波警報(Jアラート)を受け、ブルーイノベーションが提供する「BEP ポート | 防災システム (<https://www.blue-i.co.jp/bepport bousai/>)」を活用した「津波避難広報ドローンシステム」が自動連動・自動飛行し、宮城県仙台市および千葉県一宮町において、沿岸域の住民や利用者に対し上空から迅速な避難呼びかけを行いました。

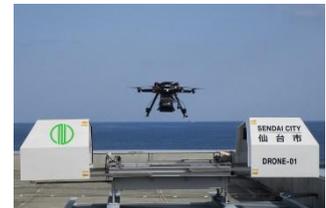
この飛行は、日本初の社会実装となる「ドローンによる津波避難広報システム」における実運用での初稼働であり、地域の安全確保に大きく貢献しました。

今回の実稼働に至るまで、ブルーイノベーションは自治体と協働し、ドローンを活用した避難広報の社会実装に取り組んできました。

### 宮城県仙台市「津波避難広報ドローン事業」(2022年10月運用開始)

震災の教訓を踏まえ、既存の広報手段の補完・多重化として導入。プライベート LTE を活用し、Jアラートと連動したドローンによる避難広報と状況撮影の全自動化を実現。

<https://www.blue-i.co.jp/news/release/20221124.html>



### 千葉県一宮町「津波避難広報システム整備事業」(2025年4月運用開始)

年間60万人が訪れるサーフィンの町。Jアラートと連動し、約7.5kmにわたる海岸上空から、海岸の利用者に向け、迅速かつ自動で避難誘導を実現。

<https://www.blue-i.co.jp/news/release/20250520.html>



ブルーイノベーションは、今後も自治体・地域と連携し、災害時の情報伝達と住民の安全確保を支えるソリューションの提供を進めてまいります。